

予防接種（混合ワクチン）

犬、猫には伝染病を予防する目的でワクチンがあり、混合ワクチンは1回の注射で複数の病気を予防できます。仔犬、仔猫は抵抗力がないため、2～3回のワクチン接種を、その後は年1回の追加接種が理想です。

犬の混合ワクチンで予防できる病気

- ☑ 犬ジステンパー下痢、神経症状などが起こり、死亡率も高く、治っても後遺症が残る可能性があります。
- ☑ 犬アデノウイルス2型感染症 咳、肺炎などの呼吸器症状をおこします。
- ☑ 犬伝染性肝炎肝炎、嘔吐、下痢などを起こし、子犬では突然死することもあります。
- ☑ 犬パラインフルエンザ咳、鼻水など呼吸器症状をおこします。
- ☑ 犬パルボウイルス感染症血便、嘔吐などの腸炎型と子犬に突然死をおこす心筋型があり、死亡率が高い病気です。
- ☑ 犬コロナウイルス感染症下痢、嘔吐など腸炎症状をおこします。
- ☑ 犬レプトスピラ病 黄疸出血型歯茎の出血や黄疸などをおこします。
- ☑ 犬レプトスピラ病 カニコーラ型高熱、嘔吐、下痢などをおこします。（狂犬病ワクチンは混合ワクチンとは別の物です）

猫の混合ワクチンで予防できる病気

- ☑ 猫ウイルス性鼻気管炎咳、くしゃみ、鼻炎、結膜炎などの呼吸器症状をおこします。
- ☑ 猫カリシウイルス感染症くしゃみ、鼻炎などの呼吸器症状のほか、口や舌に潰瘍ができることもあります。
- ☑ 猫汎白血球減少症下痢、嘔吐などをおこし、死亡率が高い病気です。
- ☑ 猫クラミジア感染症結膜炎、咳、くしゃみ、鼻水など呼吸器症状をおこします。
- ☑ 猫白血病ウイルス感染症白血病やリンパ腫などの血液の癌をおこすほか、免疫力をおとします。

料金（税込）

犬8種混合ワクチン	¥ 7,000
犬6種混合ワクチン	¥ 6,000
猫3種混合ワクチン	¥ 4,500

※ 別途診察料がかかります